# 活性化だより

# 手良早起きソフトボール 50周年記念!!

## 早起きソフトボール

「手良早起き
ソフトボールリーグ
50周年」

2025年度、手良早起きソフトボールリーグが50周年を迎えました。本年1月18日㈰に、閉幕式に合わせて50周年の記念行事を行いました。

現在の手良早起きソフトボールリーグは、登録チームが3チームで決して活発な活動とは言えない状況で、

50周年を迎えるに当たり、どうしたものかと役員で考えました。あまり大きなことは考えず、50年が経過した記録を残していこうと考え、残っている資料と共に創設当時の様子を[redacted]に語っていただきDVDに収めました。記念式典では、このDVDを上映すると共に各チームから創設当時のメンバーに参加いただき、当時の懐かしいお話をお聞きすることができました。

ご参加いただきました先輩の皆さん、ありがとうございました。

リーグ設立時には、手良小学校グラウンドで試合を行っており、校舎へボールを打ち込むこともあったとのことでした。

その後、有志が立ち上がり、寄付を募り手良総合グラウンドが完成したとのことでした。手良地域の元気さが覗えるエピソードだと思います。

その後、社会の変化と共にチーム数も減少してきていますが、先輩方の思いを引継ぎ出来るだけ長く、手良早起きソフトボールリーグが、継続していくことを期待しています。

令和8年2月
手良ソフトボールリーグ会長
[redacted]

発行
手良地区活性化
促進会議

手良地区人口
世帯数 822戸
人口 1,982人
男性 984人
女性 998人
令和8年3月1日現在

## 活性化編集委員会

「手良にコンビニ!?」

【買い物環境の現状と
切実な願い】

今のご時世、高齢化も進み免許返納でちょっと欲しいものがあるのに買いに行けないなんていう方も少なからずいらっしゃると思います。

私の家からは笠原、美篶団地の『セブンイレブン』どちらも車で10分程の距離。せめて車で5分位のコンビニが欲しい!!とずっと前から思っていた事なので、今回コンビニを建てるために大切な事など現在コンビニ経営兼店長をしていらっしゃる方から詳しくお話をお聞きしてきました。

【経営の鍵を握る
「立地と客数」】

まず一番重要な事は立地条件でした。取材に行った店舗では月の来店者数は客単価にもよりますが最低でも600人程にならないと経営を続けていく事は難しい。1日換算だと20人…手良の人口は現在2000人程いるからいけそうな気がする…??けれどそのあたりは本部との調整があるようなので一概には言えず、手良で土地を買い店舗を一から建てるとなると経営を続ける為にはもう少し来店者数は増やさないといけないのかもしれません。

【運営を圧迫する
コストの壁】

経費問題、一店舗24時間営業でスタッフ20人程必要らしいがそこは6時から9時までなど時短営業すれば半分の人数ですむ。しかし年々最低賃金が上がっている為ここもかなりのコストとなります。

そして必ず廃棄商品も出るのでどうしてもその2つの経費はかかってしまう。

手良という大通りに面していない立地で時短営業、なおかつコストも抑えながらというのは少し厳しいのかもしれない。

【現場の苦労と
人とのつながり】

コンビニ経営は私が思っていたものよりはるかに過酷な仕事のようでした。

「大変な事はなんですか??」との質問では、ほぼ休みなしで働いているとの事。

そして人間関係のトラブルでメンタルをやられるそうです…

(カスタマーハラスメント…。やはり未だにお客様は神様だと思っている人はいるんですね)

しかし逆にやっていて良かった事の理由として『お客さまとのコミュニケーション』だとも仰っていました。常連のお客様との他愛もない会話で癒されるそうです。

手良の人達は良い人ばっかりだからきっと気持ちの良い憩いのコンビニになる気がします。

【開店に向けて
超えるべきハードル】

店長さんに手良の人口、交通状況等の話しをして店舗開店は可能かどうか聞いてみると、実際開店させるためにはコンビニ本部の厳しいチェックがあるようです。

(儲けにならなければやる価値ないですもんね、そりゃそうだ、うん。)

そこでOKがでれば土地と建物を本部が準備し開店。

やはり一番のネックは交通状況。手良にもっと大きな道が通れば現実的な話にはなりそうです。

【手良の未来と
これからの期待】

ですが、それは何年先になるか分かりません。

私はそんなに長く待てない!!店長さん、なんとかなりませんか!?と無茶振りしたところ、なんと店長さん自ら本部にこんな場所があるのですがどうでしょうと投げかけてくださるとの事。

ここ数年の手良は春の『夜桜祭り』『秋祭り』そして去年は『物産展』と様々な企画、『田舎暮らしモデル地域』の指定といろいろな方々にも認知されつつあると思います。

そんな中、手良にコンビニが開店すれば更に住みやすい地域になるのではないでしょうか。ですがこればかりはコンビニ本部の企業様が動いて下さる事を願うばかりです。

私、個人でできる事はこれくらいですが、手良にいつかコンビニができる事を心から期待しております!!

活性化
編集委員
[redacted]

エリース エコ・ライフ・ショップ
くらしのメーカー
キクヤ電器
伊那市上新田 2686-1
[redacted]

# 野口区

## 「千寿院観音堂の新築について」

野口公民館の東側にある千寿院観音堂は、老朽化により修復が必要であると前年度から引き継ぎがありました。検討したところ、区民の皆様に新たなご負担をお願いしなくても修繕できる見通しとなったため、昨年7月に野口区臨時総会を開催して改修の承認を頂きました。この工事が12月に終了し、2月22日にご本尊等の開眼供養と新しい観音堂への安置が無事に完了いたしました。

この千寿院観音堂について、そもそも「千寿院」とはどのようなものだったのか、改めて調べてみました。現在安置されている仏像は、ご本尊が「千手観音菩薩立像」です。ほかに、野口太子堂のご本尊である「聖徳太子像」、それから「不動明王立像」が2体です。

手良誌によれば、千寿院は「真言宗の寺院であり、本寺は最初樹林寺であったが、廃寺後、常光寺の寺末となる」「明治初めの廃寺までは本堂・庫裡があったが、野口学校設立の際に改造し学校として使用した」「廃校後は野口会所として使用され、本尊等はその一隅に安置された。昭和33年(1958年)にお堂が建立され、野口区中で管理している」とあります。「せんじゅいん」という名称については、「千寿院」と「千手院」の二つがありましたが、地区内へお知らせする際の名称としては、手良の歴史を記した書物として広く知られている手良誌にならい、「千寿院」とすることにしました。

工事開始から完成に至るまでには、さまざまな出来事がありました。当初、基礎工事は行わず現状のものを使う予定でしたが、いざ建物を解体すると、床下に「人骨」と思われる骨が置かれていました。土の中であれば「埋葬」にあたりますが、土の上でしたので警察に相談したところ、鑑識による鑑定が行われ、「事件性はない」として約1か月後に返還されました。

手良誌には「野口会所として使用され、本尊等はその一隅に安置された」とありますので、その際に敷地内にあったお墓を1か所に集めたものと思われます。そのお墓は「千寿院」の東側にあり、コンクリートで覆われています。推測ですが、お墓をコンクリートで覆った後、何らかの工事で出てきた骨の処置に困り、観音堂の床下に置いたものと思われます。返還された骨は、そのお墓に埋葬・供養いたしました。

このままでは地中がどうなっているか分からないため、予定を変更して基礎工事を行うこととし、区会議員会にて改めてご承認を頂きました。いざ基礎工事を始めると、今度は地表から約2メートルの深さに大きな穴が見つかりました。人が掘ったと思われますが、手がかりとなるものがなく、これが「もろ」なのか「防空壕」なのか、あるいは「白土を取った跡」なのか、現在も不明です。基礎工事ができないため、2トン車4台分の土を入れて転圧・整地し、コンクリート基礎を打ちました。この追加費用についても区会議員会にてご承認を頂きました。

こうした経緯を経て完成に至ったわけですが、区会議員・常会長の皆様方には度重なる会議にご協力頂き、誠にありがとうございました。ご本尊の「千手観音菩薩立像」は非常に繊細に作られており、穏やかな表情をされています。年に一度の二十二夜様のお祭りの際には公開されますので、ぜひ一度ご参拝ください。今回の工事を通じて、床下の骨や地中の大きな穴など、由来が分からないことがいくつかありました。千寿院観音堂や野口会所のいきさつをご存じの方がいらっしゃいましたら、ぜひ野口区までお知らせください。地区の歴史を後世に伝えるためにも、皆様からの情報をお待ちしております。

野口地区に長い歴史があり、人々に親しまれてきた「千寿院」のご本尊を安置する「千寿院観音堂」を、皆様のご協力のもとに建て替えることができました。これからも末長く、地区の皆様方に大切にお守り頂きますようお願い申し上げ、ご報告とさせて頂きます。

野口区　区長

# 八ツ手区

## 「八ツ手元旦マラソン」

八ツ手公民館行事、毎年恒例の元旦マラソンが1月1日㈭に開催されました。子供から大人まで約50名が参加しました。

6時30分、ラジオ体操後、[redacted]公民館長の合図でスタートしました。

参加者は、八ツ手区内にある【大照神社】【貴船神社】【松尾神社】等の初詣も兼ねながら、各自でコースを決めて走ったり歩いたりしました。戻ってきた参加者は、暖をとりながら、暖かい飲み物と一緒に対話を楽しんでいました。

そして、初日の出参拝式を行いました。7時30分頃、初日の出と同時に、前区長の[redacted]さんの音頭で万歳三唱をし、今年一年の健康とご多幸を願いました。

参加者には、参加記念として、手袋、甘酒缶、みかんを持ち帰っていただきました。

参加者からは「例年より子供や女性の参加が多く嬉しい。参加してよかった。」「早起きをして来て良かった。」等の感想をいただきました。

八ツ手公民館主事

# オペレッタ

## 「手良小学校4年生　創作劇オペレッタ『祈りの里・手良』上演」

2月18日、「てらとぴあ」で手良小学校4年生が、創作劇オペレッタ「祈りの里・手良」を上演しました。4年生は総合学習の時間に、手良地区に数多くある神社について学習。地域の歴史や人々の思いに触れながら学びを深め、その成果をもとにオリジナルのオペレッタを創り上げました。

本作品は、2月1日に辰野町民会館で開催された「オペレッタフェスティバル」で初披露。さらに「地域の皆さんにもぜひ見ていただきたい」との思いから、今回「てらとぴあ」での上演が実現しました。

物語では、天候不順に悩む人々、病気平癒や安産を願う人々など、さまざまな"祈り"の姿を描写。子どもたちは自分たちで作った歌や踊りで、その思いをいきいきと表現しました。

当日は会場がいっぱいになるほど多くの地域の方々が来場し、子どもたちの真剣な演技に静かに見入っていました。

地域の方々に見守られながら、学びの成果を届ける貴重な舞台となりました。

手良地区ホームページ

活性化インスタグラム

# 告知

## 「第三回夜桜祭り」開催!!

4月11日㈯17時～20時まで、手良小学校校庭で、夜桜祭りを開催いたします。

校庭の桜をライトアップする他、過去最多12店舗の出店が決定!!

今年のお花見は是非、手良小学校の夜桜を見に、校庭にお越しください。

主催　活性化企画委員会

## 「さくらを愛でる会」

今年も開催いたします!!

昨年初めて開催され好評を博した、MBL(医学生物学研究所)主催の「さくらを愛でる会」が、今年も開催されます。

日時：4月11日㈯
午前11時～14時頃
場所：MBL工場前広場
(総合グランド北側)

「地域の皆さまとの交流を目的に始まったこの会では、餅つきや芋煮の提供など、社員一同が心を込めて手作りで運営しています。ぜひお気軽にお越しください。多くの皆さまのご参加をお待ちしております。」

主催　MBL
(医学生物学研究所)